業務の名称	武山 (5補) 教育施設整備設計に係る技術協力業務
業務概要	技術協力業務対象事業
	隊庁舎A(RC-5 延べ面積 約8,400㎡)新設、隊庁舎B(RC-9 延べ
	面積 約26,800㎡) 新設、隊庁舎C(RC-6 延べ面積 約18,800㎡) 新
	設、隊舎A(RC-7 延べ面積 約9,800㎡)新設、隊舎B(RC-7 延べ
	面積 約9,800㎡) 新設、隊舎C(RC-7 延べ面積 約9,800㎡) 新設、
	教場(RC-4 延べ面積 約8,700㎡)新設、隊舎(RC-4 延べ面積 約
	7,700㎡)改修、食厨・浴場等(S-1 延べ面積 約3,900㎡)新設、特高
	受電所(RC-1 延べ面積 約250㎡)新設、浴場(RC-1 延べ面積 約
	130㎡)新設、車庫(S-1 延べ面積 約50㎡)新設、受電所(RC-1 延
	べ面積 約20㎡)増設、自転車置場(S-1 延べ面積 約20㎡)新設 7
	棟、仮設プレハブ(S-2 延べ面積 約2,100㎡)新設、仮設プレハブ
	(S-1 延べ面積 約1,800㎡) 新設、仮設プレハブ (S-1 延べ面積 約
	580 m²)新設、既設建物(延べ面積 約2 m²~6,000 m²、25 棟)解体、教場
	(RC-4 延べ面積 約3400㎡)外部建具改修、生徒隊舎A (RC-4 延べ
	面積 約3,400㎡)外部建具改修、生徒隊舎B(RC-3 延べ面積 約
	4,600㎡) 外部建具改修、生徒隊舎C (RC-3 延べ面積 約4,600㎡) 外
	部建具改修、生徒隊舎D(RC-3 延べ面積 約4,600㎡)外部建具改修、 隊庁舎A(RC-3 延べ面積 約4,400㎡)外部建具改修、隊庁舎B(RC-3
	一個別 音A (RC-3
	5,800㎡) 外部建具改修、建物付帯工事(新設及び増設)、ユーティリテ
	イ (給水・汚水・雨水・電気・通信・給汽)
	業務内容
	計画準備、技術協力業務(実施設計の確認、施工計画の作成、技術情報
	等の提出、全体工事費の算出、関係機関等との協議資料作成支援、技術
	提案、設計調整協議)
契約担当官等の	
氏名並びにその	支出負担行為担当官 南関東防衛局長 末富理栄
所属する部局の	神奈川県横浜市中区北仲通 5 - 57 横浜第 2 合同庁舎 5 F
名称及び所在地	Activities Bloom
契約年月日	令和6年7月9日
型約業者名	武山(5補)教育施設整備設計に係る技術協力業務対象工事五洋建設・
	京急建設・土志田建設・川本工業・向洋電機土木最適化事業建設共同企業体
契約業者の住所	東京都文京区後楽2-6-1
契約金額	59,730,000円(税込み)
予 定 価 格	62,972,800円(税込み)
随意契約による	本事業は、陸上自衛隊武山駐屯地において複数の大規模施設を集中的に
こととした理由	短期間で整備するものである。当該駐屯地は東部方面混成団他複数の部隊
	と高等工科学校が所在しており、限られた敷地の中で自衛隊の運用に支障
	をきたさない施工計画・仮設計画等が必要となる。このため、個別の施設
	における仕様の前提となる条件を確定できない早期の段階から、仮設計画
	や施工を念頭に置いた技術的な知見・ノウハウを設計に反映することが必
	要となる。

公示段階で施工を踏まえた仕様の確定が困難であり、最も優れた技術提 案によらなければ工事目的の達成が難しいため、設計段階から施工者が設 計に関与し、施工者の技術を設計に取り入れる公募型プロポーザル技術提 案・交渉方式(技術協力・施工タイプ)を採用し、技術提案を求めた。

選定に当たっては、「技術協力業務の実施に関する提案」、「武山駐屯地の狭隘な敷地内かつ輻輳する建設工事を実施するにあたり、新設工事の工期内の工事完成及び施工期間の短縮を意識した施工上の課題と有効な対応策(施工方法及び施工計画)に関する提案」、「武山駐屯地の狭隘な敷地内かつ輻輳する建設工事を実施するにあたり、部隊運用及び自衛隊員への良好な教育環境を維持するための施工上の課題及び有効な対応策に関する提案」及び「武山駐屯地での複数の施設の建設工事を同時に実施するにあたり近隣住民の安全及び生活環境の保全に関する提案」について技術提案を審査した結果、事業目的の達成のために総合的に技術提案を行った「武山(5補)教育施設整備設計に係る技術協力業務対象工事五洋建設・京急建設・土志田建設・川本工業・向洋電機土木最適化事業建設共同企業体」を優先交渉権者として選定したものである。

本業務は、工事に先立って技術提案を反映した設計を実施するための技術協力業務であり、技術提案者である「武山(5補)教育施設整備設計に係る技術協力業務対象工事五洋建設・京急建設・土志田建設・川本工業・向洋電機土木最適化事業建設共同企業体」が、本業務を履行することが可能な唯一の者である。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定に基づき随意契約を行うものである。

業務場所	神奈川県横須賀市								
業種区分	建築関係建設コンサルタント業務								
履行期間(自)	令和6年7月10日								
履行期間 (至)	令和7年2月28日								
備考									

評価点の内訳

業務の名称: 武山(5補)教育施設整備設計に係る技術協力業務

	選抜				特定								
業者名 (商号又は名称等)	企業の実績 及び能力	予定技術者 の経験及び能 カ	地元企業の 採用	選定• 非選定		技術協力業務の実施に関する提案	案	案		合計	順位	特定•非特定	備考
					配点	20	90	30	20	160			
武山(5補)教育施設整備設計に係る技術協力業務 五洋建設・京急建設・土志田建設・川本建設・向洋電機土木最適化事業建設共同企業体	0	0	0	選定		12.66	51.00	18.00	20.00	101.66	1	特定	